

# 富津～袖ヶ浦間高圧ガス導管新設工事

## 1. 概要

新日本製鐵は、1988年4月から1993年8月の工期で、東京電力(株)殿施主により、富津から袖ヶ浦間にガス導管を新設しています。これは、既設導管と連携することによって、姉崎火力発電所以北の発電所への燃料供給の一層の安定化を図るためのものです。

受注範囲は、富津火力発電所内を起点とし、当社総合技術センター前および君津製鐵所前の送電線下、県有地、木更津港下のトンネル(4km)を通過し、小櫃川の河口まで15km間にガス導管およびバルブステーション、トンネル内設備を設置するものです。

## 2. 特徴

- (1) ガス導管工事
  - ・品質管理の徹底による溶接品質の高位安定
  - ・安全管理の徹底による安心施工
- (2) トンネル部の配管工事
  - ・トンネル内の狭い場所での作業エリア、退避通路の確保
  - ・短工期に合わせるための施工方法の工夫

## 3. 仕様概略

- (1) ガス導管仕様
  - 口径×条数：600mm×2条，設計圧力：68kgf/cm<sup>2</sup>
  - 鋼管材質：API 5L X60，鋼管肉厚：18.3mm

- (2) バルブステーション 6基
- (3) トンネル内ガス導管
  - ・ガス導管  
海底横断部(木更津港) 連続4,000m
  - ・トンネル内設備  
換気設備、防災設備、通信設備、排水設備、警報設備、電源設備、照明設備、消火設備、消音設備、エレベータ、その他
- (4) 特殊部
  - ・ガス導管専用橋(小糸川横断部) 1基  
トラス橋 200m スパン
  - ・推進工法部(道路、水路等横断部) 5箇所

### 営業窓口

鉄構海洋事業部 エネルギーエンジニアリング部  
電力・流送営業室 Tel(03)3275-6271  
ガス営業室 Tel(03)3275-6405

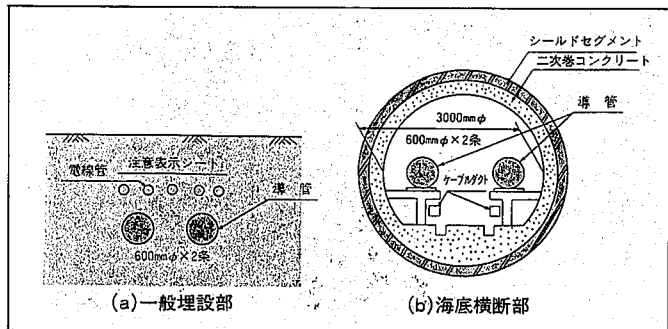


図1 敷設条件

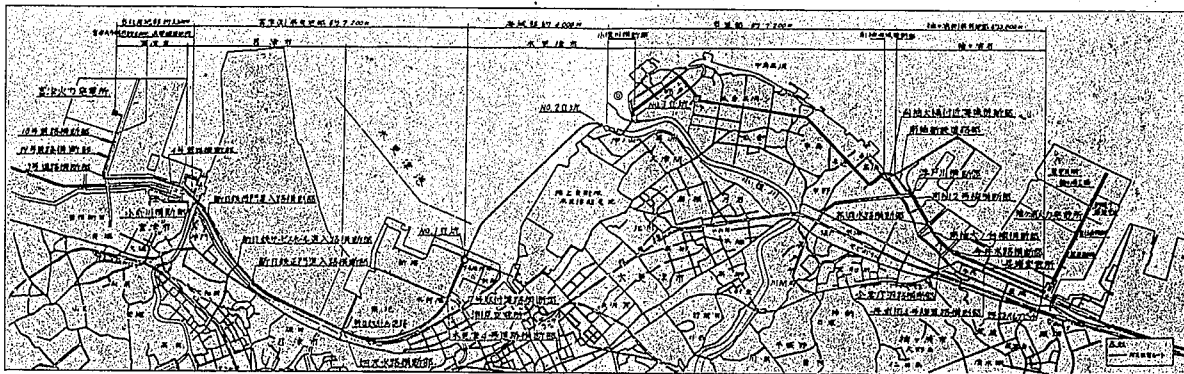


図2 富津～袖ヶ浦間ガス導管ルート